

集中講義 (基礎数理特別講義B) 開講通知

担当教官: 國分 雅敏 氏 (東京電機大学)

講義日程: 11月10日(月)～11月14日(金)

10日(月) 3・4限

11日(火) 3・4限

12日(水) 3限

13日(木) 3・4限

14日(金) 2・3限

場所: 自然科学研究科棟3階301数理演習室

講義題目: 定曲率空間内の曲面論

講義概要:

受講者の皆さんは、3次元 Euclid 空間 E^3 内の曲面について、既に学んだことがあることと思います。本講では、その一般化として、外側の空間が定曲率空間の場合の曲面の微分幾何の一端を解説します。ここで言う定曲率空間とは、その曲率の符号に応じて、3次元球面 S^3 (正曲率の場合)、Euclid 空間 E^3 (曲率0の場合)、双曲型空間 H^3 (負曲率の場合) といった3次元空間のことを指します。講義の序盤では、ひとつ次元の低い S^2 , E^2 , H^2 の幾何学的性質の違いをみることから始めて「定曲率空間」の雰囲気をつかんでもらい、後半では、 E^3 の曲面論と比べながら定曲率空間での曲面論を紹介する予定です。

補足: この講義は学部生向けですが、大学院生 (特に幾何学を専攻している学生) の聴講を歓迎します。

平成20年10月7日

安藤直也